

WIRED

【報道関係各位】

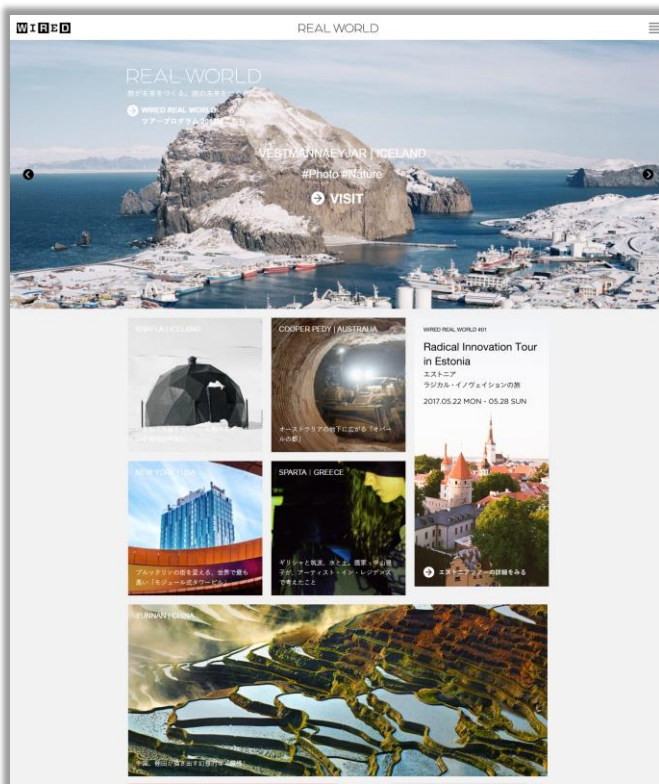
2017年3月8日
コンデナスト・ジャパン

「旅」に特化した新しいメディア 『WIRED REAL WORLD』がローンチ

：旅に役立つガジェット、海外グルメ情報、テックフェス通信・・・and more !!

年4回のリアルツアーも開催

<http://wired.jp/real-world/>



世界が最も信頼するイノベーションメディア『WIRED（ワイアード）』日本版は、旅に特化したヴァーティカルメディア「[WIRED Real World](http://wired.jp/real-world/)（ワイアード・リアル・ワールド）」を新たにローンチしました。

『WIRED』は創刊以来、“Future is Already Here.”というメッセージを掲げ、誰もが知りたい「未来」は、実はすでに現実のものとしてそこにあるのだ、という姿勢で新たなテクノロジーを追い、発信し続けてきました。いま、世界の先鋭的な都市では、その「未来」が現実として営まれています。そこで暮らす人々は、その未来の暮らしのなかで、次に来る現実を考えています。そして、それを“リアル”に体験せずして、もはや未来を語ることはできません。イノベーションを真に触発すべく、『WIRED Real World』は体験すること＝「旅」を軸にした新たなコンテンツを発信していきます。

▼世界のイノヴェイティブな都市を巡る、“リアル”な海外ツアープログラムも実施

【募集中】エストニア ラジカル・イノベーションの旅（2017年5月22日～28日、5泊7日）

観光でもない。ありきたりなビジネス視察でもない。カルチャー＋ビジネス＋テクノロジーの最先端に身を投げ、未来の風にじかに触れ、古くなった発想や視点を更新する。『WIRED』日本版はゼロから1を生み出すための新しいツアープログラム「WIRED Real World Tour」を企画しています。年4回の海外ツアー（7月：ドイツ（ベルリン）、11月：イスラエル（テルアヴィヴ）など）を展開いたします。ツアーの詳細については下記をご確認ください。

WIRED

【ツアープログラム：エストニア】

近年、デジタル化政策を次々と推し進め世界随一のイノベーション国家として知られつつあるエストニア。国民の96%がオンライン上で所得税申告を行い、「eResidency」という制度によって世界中の人々に「ヴァーチャル国籍」を発行するなど、その試みは「国家」という枠組みを揺るがしかねないほどラディカル。テック&イノベーションカンファレンス「Latitude59」への参加からWIREDのネットワークだからこそ出会える新進気鋭のローカルスタートアップとの交流まで、編集長帯同のもとイノベーションの現場に迫る7日間の旅をご提案します。

日程：2017年5月22日（月）～5月28日（日）（*事前勉強会(5/10)・事後報告会(6/21)もあり）

行き先：タリン・エストニア

発着地：東京（成田）

サイト URL：http://wired.jp/real-world/tour2017/01_estonia

スケジュール：

5月22日（月）：東京（成田）発→タリン着
5月23日（火）：スタートアップ訪問・ワークショップ
5月24日（水）：スタートアップ訪問・ワークショップ
5月25日（木）：「Latitude59」1日目
5月26日（金）：「Latitude59」2日目
5月27日（土）：タリン発
5月28日（日）：東京（成田）着

+++

『WIRED』日本版公式SNSアカウント



Twitter：https://twitter.com/wired_jp



Facebook：<https://www.facebook.com/WIRED.jp>



LINE：ID「WIRED JAPAN」を検索



Google+：<https://plus.google.com/+WIREDjp>

■WIRED（ワイアード）

1993年に米国で創刊し、現在5カ国で展開する、世界で最も影響力のあるテクノロジーメディア『WIRED』の日本版として、2011年6月にウェブサイトと雑誌を同時スタート。テクノロジーの進化を通して、カルチャーから、サイエンス、ビジネス、医療、エンターテインメントまで、社会のあらゆる事象を、読み応えのあるテキスト、美しいデザインとビジュアルでレポート。テクノロジーが時代をどう変え、時代がテクノロジーに何を望むかを考えることで、来るべき世界の未来像を探る総合メディア。

■本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

WIRED マーケティング部：菊井、西川 TEL：03-5485-9340 FAX：03-5766-3010

インターネットへの掲載の場合、次のURLを掲載のうえ、リンクしてください。<http://wired.jp>

[CNJ_WRPR201704]